

### TPPの影響について

**問** 蒲郡市の農業への影響について伺う。

**答** 主力農産品のみかんと関連するオレンジの関税が段階的に撤廃されるなど、直接的な影響が懸念される。補助支援メニューに迅速に対応できるように、今後もJA蒲郡市と協議、連携していく。

### 観光産業の振興について

**問** 現状と今後の取り組みについて伺う。

**答** 27年度は地方創生交付金を活用し、国内外観光プロモーション事業とし、



蒲郡市の観光のシンボル 竹島

多言語パンフレットの作成、ホームページの多言語化等を実施した。今後のさらなる観光客誘致に邁進していきたい。

### 防災・減災対策について

**問** 国土強靱化計画にどう取り組むのか。

**答** 現在具体的な取り組みは行っていないが、国の策定ガイドラインを参考に検討していく必要があると考える。

### 全県域汚水適正処理構想について

**問** 浄化槽転換補助は一度廃止した制度であるがどう取り組むのか。

**答** アクシオンプラン策定に合わせ、37年度までと限定して29年度に補助制度を整備する。

### 子ども・子育て支援新制度における取り組みについて

**問** 主要施策はどのようなものか伺う。

**答** 新規事業としては、子育てコンシェルジュ事業、病児保育事業の開始が挙げられる。現在3園で実施している一時預かり事業を7園に拡大し、既存事業であるファミリー・サポート・センター事業を一層推進していく。

### 学校施設改修について

**問** 今後の改修計画の考え方について伺う。

**答** 校舎は老朽化対策として長寿命化を中心とした棟単位の改修を行っていく。その他体育館、プールやトイレの改修など計画的



市内中学校の授業風景

### 尾崎広道（自由クラブ）

に実施していく。

### 病児・病後児保育について

**問** それぞれの概要と周知方法について伺う。

**答** 病児保育は病気中の児童を、病後児保育は病気が回復時の児童を預かるもので、ともに形原町のおひさまキッズで実施する。周知については、子育て支援ガイドブック「にこにこ」、子育て支援マップ等に掲載するとともに、1枚の紙で担当課等がすぐにわかるようなものを一度検討したい。

### 10年後の蒲郡について

**問** 第一次産業の担い手が減少しているが、今後の利用計画について伺う。

**答** 農業振興地域整備計画は、次回見直しに向けてどのような変更ができるか検討し、漁港漁場整備長期計画は、次期策定時に本市の意見を県に申し入れたい。



### 大場康議（自由クラブ）

### 柏原地区企業用地について

**問** 市の考えるスケジュールで工期が遅れずに土地を引き渡すことができるのか。

**答** 市では、平成29年度半ばから工事着手、32年度末に事業者への土地の引き渡しを予定しているが、今後は、地権者と交渉をスムーズに行い早めに工事着手したいと考えている。

**問** 今後ほかの企業用地確保は考えているか。

**答** 近隣市町村においては、工業団地造成計画を打